

皆さまの声をお待ちしております

市長への手紙

開かれた市政・市民協働のまちづくりを推進するため、市民の皆さまが市に対して提言できる制度として、平成18年から「伊達市長への手紙」を受け付けています。令和3年度(4月～9月)に市民の皆さまからいただいた「伊達市長への手紙」の内容と回答文の一部を紹介します。(質問、回答内容は要約しています)

市政へのご意見をお寄せください

「伊達市長への手紙」の用紙は広報紙に閉じ込んでいます。左のページを切り取ってお使いください。FAX(575-2570)やメール、市ホームページの書き込みフォームからの投稿も受け付けています。

市HP受付
フォーム▼



☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

令和3年4月～9月は91件の手紙を受け付けました。

▼性別

性別	件数
男	51
女	40
計	91

▼年代別

年代	件数	年代	件数
10代	0	50代	13
20代	4	60代	24
30代	8	70代以上	28
40代	10	不明	4

▼具体的項目別

内容	件数
教育・子育て	7
産業	6
福祉・健康	24
道路・河川・環境	25
公共施設	6
その他	23

健康クラブFineの土曜日の予約が取れない。教室数を増やしてほしい。

伊達スペシャルの開催曜日・時間帯によって、予約が取りにくい状況であることをお詫び申し上げます。

感染症対策として、参加人数及び回数を制限しているため予約がさらにとりにくい状況となっています。

教室数の増加は、現在のタイプ別教室参加状況などを考慮し、次年度の教室数を検討してまいります。

(担当 健康都市づくり課)

まちながわ付近の路面状況が悪いが、直す予定はあるか。

お問い合わせの「県道平松梁川線」「国道349号」は福島県が管理している道路です。工事を担当している福島県東北建設事務所へ確認したところ、「現在、無電柱化(電線の地下埋設)する工事を進めており、その後舗装工事を行い、令和4年度末の完成を

目標に進めています。工事完成までに時間を要することから、令和3年5月に路面の応急復旧を行いました。今後も傷んだ路面があれば応急復旧をしながら工事を進めます。」と回答がありました。

早期完成に向けて福島県に強く要望しながら、路面の損傷が確認された場合には、県に補修の要望をしてまいります。

(担当 土木課)

防災無線が聞き取れない。各家庭に1台ずつ個別受信機を配置してほしい。

屋外スピーカーの周辺環境や距離、気象状況に大きく左右されるため、音が聞こえづらいため、音が聞こえない、音が共鳴して内容が聞き取りにくいなどのお話をいただいています。これらの状況を調査し、音量やスピーカーの向きなど機器の調整を進めるとともに、聞き取りやすい放送に心がけて運用してまいります。

戸別受信機は、福島県が指定する土砂災害警戒区域内の希望する世帯に計画的に設置

しています。今後、防災行政無線の情報を個人のスマートフォンに送信するなど、新たな方法も検討します。

(担当 防災危機管理課)

やながわ希望の森公園は草が生い茂り使用しにくい。リニューアルできないか。

園内の環境整備は、限られた予算の中で効果的な管理に努めてきましたが、園内が広大なため、1度除草をしても2週目の除草の際は繁茂している箇所もある状況です。ご不快な思いをおかけしましたが、今後も除草作業を含め適正管理に努めてまいります。

地域のスポーツ少年団や子ども会などの団体利用は減少傾向にありますが、コロナ禍でも密にならないため、家族や友人・知人など少人数での利用が増加傾向にあります。これらの状況を踏まえ、市民の皆さまが求めるサービスを提供し得る施設整備、管理運営を目指したいと考えています。

(担当 梁川総合支所)